



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

ロータリー：
変化をもたらす

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成29年11月12日(日) 第2824回 例会 (本年度第17回)

12月 5日(火)	クラブ年次総会
12月 12日(火)	会員スピーチ 真島吉也君(予定)
12月 19日(火)	クリスマス家族例会
12月 26日(火)	RI規定休会

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/>



2017~2018年度 国際ロータリー第2800地区 地区大会



地区大会に参加された皆様

2017～2018年度、国際ロータリー第2800地区、地区大会が11月11日(土)～11月12日(日)寒河江市で行われた。テーマは「ロータリー・変化をもたらす」。

第一日目は午前11時から地区大会委員会、第一回本会議、会長・幹事・地区委員会会議、地区指導者育成セミナー、R.I.会長代理(Dean L. Jackson)歓迎懇親会が行われ、第二日目は午前9時30分より本会議、午後1時30分からは講師高田華聖都耶子氏(故高田好胤法相宗管長の子女)の演題「美しい心～」—父高田好胤の訓えーが3時まであり、マ

イクを持って立ち歩きながらの講演はロータリアンの「笑い」と「感動」にささえられ、最近にない素晴らしい、後味の良い時間であった。

その間、R.I.会長代理(アメリカ)の日本人より上手な純日本語を使っての挨拶や、鈴木一作ガバナーの生涯忘れられない感動を受けたとの結びの謝辞が最後にあり、アトラクションとして寒河江の神輿と甚句の共演があり、6時より7時30分の懇親会で終了した。

第二日目の式典行事では、山形県知事吉村美栄子様、寒河江市長佐藤洋樹様のお二人の祝辞、各委員

会員数	29名
出席	11名
出席率	42.31%
前々回確定出席率	88.89%

R.I.会長 イアン H.S. ライズリー

地区ガバナー 鈴木 一作

会長／木村 節 副会長／菅原成規 幹事／佐藤詩郎

会長エレクト／武田啓之

会報委員会／阿蘇司朗・菅原成規・迎田 健・前田 優・真島吉也

事務局：山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

会の報告やロータリアンの各種表彰が行われた。

大会実行委員長の大沼保義氏は青年会議所（50年前に寒河江市で全国大会と共に尽力した）の仲間との再会でこの地区大会の実現までの苦労は大変だった様子を受けた。

来年度は酒田中央ロータリークラブが主管することになり、上林直樹氏がガバナーエレクトとして選出され山登りのアルピニスト野口氏の講演が決定し山の話と海外での遺骨収集の苦労と努力について10月20日(土)21日(日)に予定されているとの事、会長と共に多くのロータリアンの参加をお願いしたいということをガバナーエレクト挨拶の中でお話をされた。(報告：阿蘇会報委員長)



☆フリーマケットご協力のお礼☆

会長 渡部 彩花
幹事 板垣 沙織

10月21日に山王ナイトバザール内にて開催したフリーマーケットへの商品のご提供誠に有難う御座いました。皆様から多くの商品をご提供いただき、雨で例年よりもお客様が少ない中ではございましたが、お陰様で大繁盛に終わることができました。

今回のナイトバザールを通して地域の方々との交流も出来ました。収益につきましては、例年通り恩園へのクリスマスプレゼントの費用として大切に使わせていただきます。

今後も地域の方々にローターアクトについて知つていただけるような活動を計画し実施していきますので、ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願ひいたします。



交換学生月次報告

羽黒高校 小林ましろさん

こんにちは。アメリカに来てもう少しで三ヶ月が経とうとしています。最初は長いと思っていたアメリカでの生活も、あっという間にどんどん日にちが過ぎていってしまって少し悲しいと思うと同時に、自分の英語力の成長具合やもっといろいろなことに挑戦していくなければという焦りがあります。

今日はインバウンドのオリエンテーションが2回ありました。1回目のオリエンテーションでは、来年度のアウトバウンド学生たちに自分たちの国について話しました。日本に行きたいと思っているという学生が何人かいて、たくさん質問してくれたりして嬉しかったのですが、言いたいことがうまく伝えられなかったときもあり、少し悔しい思いもしました。

2回目のオリエンテーションはネバダが洲になつた日のパレードで自分の国の国旗を持ちながら歩きました。昔の街並みが残る町に行ったり、音楽とダンスとゲームと、たくさん会話をしました。毎回オリエンテーションが本当に楽しくて楽しみで、オリエンテーションのたびに刺激を受けてよくなっている自分の英語と、自分の国のこととを話し合う時間。

最近ずっとコミュニケーションについて考えています。日本にいる時でさえコミュニケーションが苦手な私が、そのままアメリカに来たところで英語でコミュニケーションをとることがうまくできるわけありませんでした。インバウンドのオリエンテーションで他の学生と会う度、みんなは常に楽しそうに何か話していて、やっぱりそういう人たちは英語もスムーズに話すのです。どうやったら少しでもうまくコミュニケーションをとれるようになるか、少しづつですが、試して、を繰り返しています。自分のスピーキング能力の向上のためにも、自分のコミュニケーション能力の向上という目標のためにも続けて挑戦していきたいと思います。笑顔も忘れずに頑張ります。

菊地 真穂さん

皆さん、こんにちは！菊地真穂です。

台湾に来て早くも二ヶ月が経ちました。今月で私も16歳になりました。10月も過ぎると、比較的温暖な気候の台湾もだんだん寒くなってきました。ここでの毎日は、楽しい事ばかりというわけではなく、今はつらいことの方が多いですが、そこから学べることや、思うことも多いです。ですが、英語が話せない事がこんなにも大変な事なのだと思っていました。

中国語の方は、少しづつ理解し、話す事ができるようになってきました。発音が難しく伝わらない時や、何を話しているのかわからない時も、もちろんあります。しかし、ホストファミリーや友達の会話に混ざり、一緒になって笑う事が出来るのは本当に嬉しいです。台湾には、共通語である中国語とそれとは少し似ていて異なる台湾語があります。台湾語は日本語と似ている語句もあり、私は中国語よりも覚えやすいのではないかと思っています。中国語の勉強を頑張ってかなり話せるようになったら、そっちの勉強もしてみたいです。

今日は小学校や大学を見学したり、お寺を見たり、資料館や図書館に行ったりなど特に台湾の歴史、文化、生活について知ることができた月でした。また、シューティングの訓練などなかなかする事が出来ない事も体験しました。いろんな科が沢山ある義峰高校に来れて本当に良かったです。11月の10日にはペイントボールの大会があり交換学生で出る予定です。

台湾にいる交換学生や台湾人は日本に興味を持っている人がとても多いです。私が台湾について学び、中国語を勉強するのと同時に日本についてのこともよく知ってもらえるように努めています。

➡ 委員会報告

◆メイクされた方

藤川享胤君 越智茂昭君 武田啓之君 富樫松夫君
西川富美子君